



くらし職業コースの紹介

高等部くらし職業コースは、企業就労を目指し、労働・家庭生活・余暇のバランスがとれ、自立した生活を送る力を育てるコースです。

今年度は1年生16名、2年生9名、3年生16名、全41名の生徒が在籍しています。

卒業後を見据え、職業生活・家庭生活の充実を目指し、作業学習や生活単元学習、総合的な探究の時間等のつながりを意識した授業を展開します。

また3年間で自己理解を深めていき、希望進路実現に向けて系統的に、進路学習に取り組んでいます。また、校外に出て貢献活動を行ったり外部から講師を呼んで出前授業を行ったりして卒業後のよりよい生活を送るため、様々な学習に取り組んでいます。



＜1年生＞生活単元学習の授業では「ぽっぽガーデンをきれいにしよう」を行いました。中宇治事業所の花壇をキレイにするため、草抜きや土おこしをした後、協力して花の苗を植えました。また「仲間を知ろう」の授業では、3コース合同授業の企画・準備・運営を行い、司会・ゲーム・ダンス・装飾等役割をそれぞれ果たし、笑顔たくさんの取組になりました。進路学習では7月に企業見学で株式会社王将ハートフルさんへ行き、働くために必要な力について学びました。そして9月下旬に5日間の校内実習でお菓子の箱折りに取り組み、3学期にはグループに分かれて現場実習を行います。



＜2年生＞作業学習では地域の小学校や地域の企業等の清掃、校内の喫茶での接客等とおして、「地域とのつながり」を意識した学習に取り組んでいます。また、大丸京都店で「ふれあい・心のステーション」にて、窯業製品の販売を行ってきました。お客様のことを考えた接客に取り組み、目の前で買っていただける喜びを感じ達成感を味わうことができました。進路学習では7月に京都府立京都障害者高等技術専門学校へ行き、学校説明を受け、進路の選択肢を広げました。10月には初めて一人で行く現場実習を行うために、日々の学校生活を精一杯取り組んでいます。



＜3年生＞いよいよ卒業後の進路を決めていく学年です。社会人に必要なことをシリーズ化して学習しています。自分の進路を「自己選択・自己決定」できるように日頃の学習や現場実習をおして自分と向き合い、卒業後の姿を考えながら日々の学習に取り組んでいます。現場実習を重ねていく中で、目標を立てて実践し、振り返りながら自分に合った仕事や進路先について考え、希望進路の実現を目指しています。